



# 多摩辺

学 校 だ よ り  
昭島市立多摩辺中学校  
校 長 相 部 公 太 郎  
令 和 2 年 7 月 1 日

## あじさいの花

高田 敏子

あじさいは  
雨にぬれて  
悲しみを洗っている  
悲しみを洗いながら  
美しく色を変えていく

通学路のあじさいは、大輪をつけ子供たちを元気づけています。また、正門を入ったところにある PTA 花壇の花も同様です。休校中も、PTA の方が、水やり、雑草抜きなど、欠かさず手入れをして下さいました。ありがとうございました。そして、明日、3年生のボランティア生徒で PTA 花壇に、花を植える予定です。

今年度は、夏休みを短縮し7月末まで授業が続きます。新型コロナウイルス感染症と熱中症に気をつけ、学校で生活する皆が楽しく過ごせるよう、学校としてできることを、生徒と共に教職員も英知を結集していきたいと思えます。

先日、生徒会本部役員・学級委員・専門委員会委員長32名による第1回中央委員会が行われました。内容は、自己紹介に始まり、各学年・委員会の活動目標と活動内容の発表と質疑応答です。代表生徒の態度や発表は、学校生活を前向きな姿勢で捉え、いい学校を造っていこうとする意思が反映されたものでした。

今回のコロナ禍において、「普段の学校生活が当たり前ではなかった」「当たり前のように登校して、当たり前のように学校生活を過ごすことが、いかに幸せなことか」「その幸せは、家族に、仲間に感謝すべきこと」と、気づいた生徒も多かったことでしょう。

令和2年度の生徒会活動も順調にスタートしました。多摩辺中学校もあじさいの花のように、美しく色を変えていくことになります。

## 離任された先生方からのメッセージ

昨年度、多摩辺中学校を去られた教員からのメッセージを紹介いたします。

### 細谷典義先生より

生徒の皆さんの印象は、「元気に一生懸命やれる」「明るく気持ちのよい挨拶ができる」「チャレンジしていることを楽しめる」「とてもあたたかい」というものでした。皆さんと素晴らしい授業ができたことに私は皆さんに感謝しています。「ありがとう」皆さんは、それぞれすばらしい素質を持っています。それを、大事に伸ばしていってください。「それでは、お元気で、さようなら」

### 川島睦美先生より

授業で見せてくれた英語が面白い！と感じた目の輝き、廊下で会った時に明るく爽やかに挨拶してくれる声、校外学習やスキー教室での心から楽しんでい  
る時の表情・・・皆さんはいつもどんな事にも正直に向き合っていると感じました。ある瞬間の皆さん一人一人の眼差しを今でも思い出すことができます。いつかどこかで、皆さんともう一度会える日が来ることを楽しみにしています。

### 関根元子先生より

新3年生のみんな、温かいお手紙をありがとう。みんなの顔を一人ひとり思い浮かべながら、懐かしい気持ちでメッセージを読ませていただきました。健康である、ということがどれほど尊いことか、改めて感じさせられた数ヶ月間でした。どうかまずは健康第一で、そして人と人とのつながりを大切に、前へ前へと歩いていってください。いつかまた、大きく成長をした皆さんにお会いできる日を楽しみにしています！

### 石川裕子先生より

約40年間、養護教諭として中学生の皆さんと過ごしてきました。最後の3年間を活気あふれる多摩辺中学校で、皆さんの成長ぶりを間近に感じられたことは、私の宝物です。

人生には山もあれば谷もあります。今辛い思いをしている人にも、いつか笑顔になれる日が必ず来ます。お互いに心優しく、たくましく生きていきましょう。

生徒の皆さん、保護者の皆様、卒業生そして地域の皆様、大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。